

今年も、豊ヶ丘を ちょっと楽しくする 実験、はじめます。

小学生はきちんと下校してから遊びにきて
ください。また、夜間のイベントは必ず
大人の人といっしょにきてください。

2018
7.10~7.23

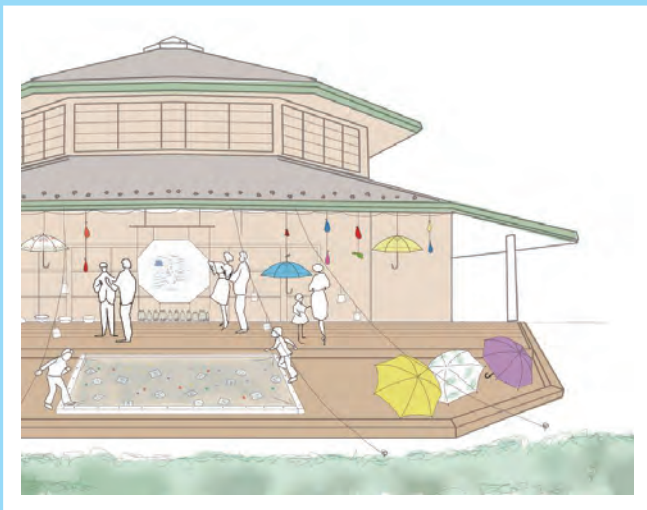
首都大学東京の学生が、JSmile 多摩八角堂周辺の地区を舞台に、まち
をちょっと楽しくする場所をつくります。ぜひともお越し下さい。

東京都都市づくり公社寄付講座首都大学東京参加型デザイン実習成果発表

入場無料・申し込み不要
詳しい開場時間は裏面を御覧ください

音に降られて

parasol



本企画は多摩市役所と首都大学東京の連携に関する基本協定
に基づいて行われています。

主催：首都大学東京

協力：多摩市 / 日本総合住生活株式会社 / UR 都市機構
多摩ニュータウン南側プロジェクト



JS 日本総合住生活株式会社

詳しくは「参加型デザイン実習」
Facebook ページで！



展示スケジュール

AM: 10-13時 / PM: 13-17時 / ●: 10-17時 / ☆: 17-20時


7/10 (火) 11 (水) 12 (木) 13 (金) 14 (土) 15 (日) 16 (月) 17 (火) 18 (水) 19 (木) 20 (金) 21 (土) 22 (日) 23 (月)

parasol	PM			PM		●		PM		●	●	●	
音に降られて		●	●			PM☆		●	●	●	PM☆	PM☆	●
RE.RE.	●	AM	●		●	●	●	●	●	PM	●	●	●



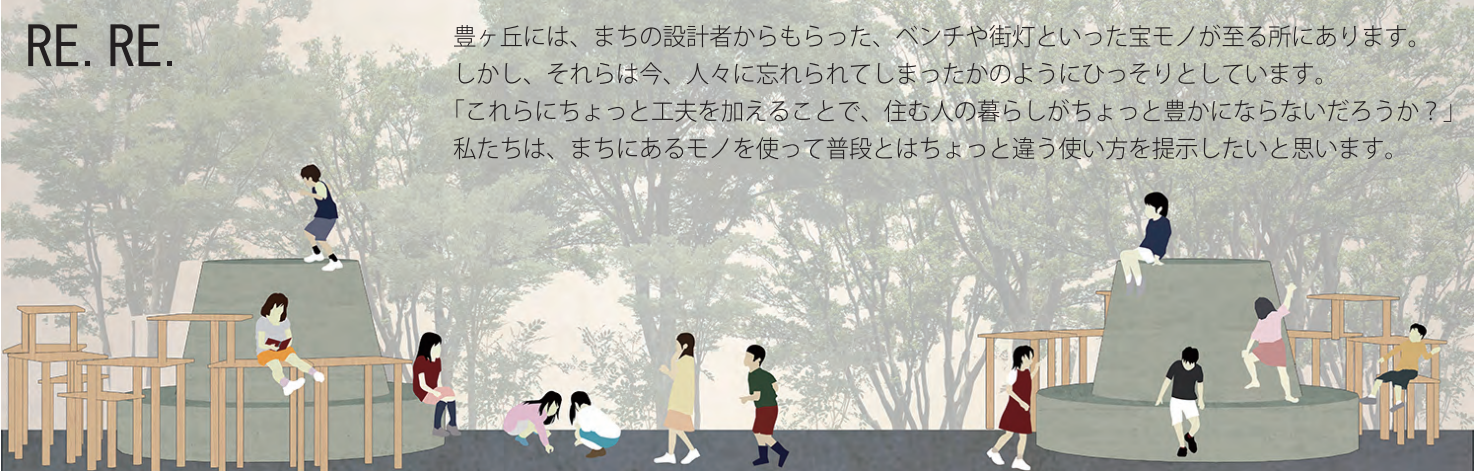
parasol

忙しくて見逃している景色もあるのではないのでしょうか。ゆっくり歩くことで慣れ親しんだ道が彩られていることに気づく。あなたの想いの数だけ、道が色づいていきます。膨らませた想いを風船に込めて飛ばしてみても。



音に降られて

豊ヶ丘で鳴っているさまざまな音。このような音をオノマトペにし、八角堂の大きな地図に集めます。豊ヶ丘にあふれる音に耳を傾けてみませんか。



RE. RE.

豊ヶ丘には、まちの設計者からもらった、ベンチや街灯といった宝モノが至る所にあります。しかし、それらは今、人々に忘れられてしまったかのようにひっそりとしています。「これらにちょっと工夫を加えることで、住む人の暮らしがちょっと豊かにならないだろうか？」私たちは、まちにあるモノを使って普段とはちょっと違う使い方を提示したいと思います。

首都大学東京参加型デザイン実習について

本企画は首都大学東京の「東京都都市づくり公社寄付講座 参加型デザイン実習」による成果発表です。

2015年より開講している本講座は、参加型デザインの手法により、使い手、作り手の双方の視点から課題解決のためのデザインを学びます。

今回の成果物は全て学生による設計・施工になります。

担当：饗庭伸（首都大学東京 教授）

市川竜吾（首都大学東京 特任助教）

荒木源希（非常勤講師 / アラキ + ササキアーキテクト）

佐々木高之（非常勤講師 / アラキ + ササキアーキテクト）

佐々木珠穂（非常勤講師 / アラキ + ササキアーキテクト）

お問い合わせ：080-5498-6423 / ichikawa@archichijp（市川）

多摩ニュータウン南側プロジェクトについて

多摩ニュータウンの南側エリア（諏訪、永山、貝取、豊ヶ丘、落合、鶴牧それぞれの住区の南側）を「多摩ニュータウン南側」と名付け、豊ヶ丘地区にある「JSmile 多摩八角堂」を拠点として『多摩ニュータウン南側プロジェクト』を立ち上げました。

このプロジェクトでは、JSmile 多摩八角堂を運営する日本総合住生活と、多摩ニュータウン南側実験室（首都大学東京）、モイペーカーを中心に、みなさまのお住まいの多摩ニュータウン南側エリアのまちづくりや地域活性化のため、アイデアを出し合い、実験的に取り組みます。

お問い合わせ先：日本総合住生活株式会社 本社営業企画部 事業計画課 03 (3294) 3381

日本総合住生活 JSmile 多摩八角堂について

日本総合住生活株式会社は豊ヶ丘地区にある弊社所有の「八角堂」を地域コミュニティ活性化のために活用しています。



多摩ニュータウン
南側プロジェクト

